

議題 (1)

# 第3次天草市総合計画の推進に関すること

## ◆本資料の説明◆

- 審議会の説明は本市の組織体系（部）ごとに行います。資料は審議順に作成し、部ごとの先頭には「政策・施策計画・成果指標一覧表（以下「一覧表」という。）」を掲載しています。
- 一覧表は、40の政策、93の施策計画、126の成果指標について部ごとに整理したものです。
- 令和4年度の値が計画策定時の現状値と比較して、下がっているものを抽出し、黄色で着色しています。また、令和4年度の値が計画策定時の現状値よりも上がっている場合でも、令和7年度の目標値と乖離がある場合は抽出し、黄色で着色しています。
- 一覧表以降のページは、抽出項目（黄色着色部分）について、「目標達成へ向けた取組」等を記載した説明資料となっています。

### ◆市からの説明◆

- 説明は部ごとに行います（説明10分、質疑応答15分予定）。
- まず、抽出項目（黄色着色部分）について、現状値分析の結果（値が下がった理由等）を説明します。
- 次に、目標達成へ向けた今後の取り組み内容について説明します。
- 「目標達成へ向けた取組」欄に記載している【やり方の改善】とは、今年度中に実施することで、【やる事の改善】とは、来年度以降（R6～R7年度）実施予定としていることです。

### ◆審議のポイント◆

- 「目標達成へ向けた取組」について、ご意見はないか。
- 今後の取り組み内容について、効率的かつ効果的であるか。
- 抽出項目（黄色着色部分）以外の項目についても、ご意見があればご発言ください。



## ＜地域振興部＞

政策		施策計画	成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課
1	市民が活躍する地域づくりの推進	1 協働による地域づくりの推進	地区振興会及び地域の各種団体等が主催する地域づくり活動が活発に行われていると感じている市民の割合	41.5% (R4年度)	41.5% (R4年度)	50.0% (R7年度)	まちづくり支援課
		2 地域づくりを担う人材の育成・支援	これまでに地域活動（ボランティア含む）に役員やスタッフ等として参加したことがある市民の割合	28.3% (R3年度)	31.0% (R4年度)	38.5% (R7年度)	まちづくり支援課
2	様々な分野における市民活動の推進	1 市民活動団体の運営基盤強化による活動の充実	市民活動団体のうち、新たに法人化した団体数（累計）	2法人 (R3年度)	1法人 (R4年度)	6法人 (R7年度)	男女共同参画課
3	誰もが個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の推進	1 あらゆる分野における女性の参画拡大	市の審議会等における女性委員の登用率	25.5% (R3年度)	25.2% (R4年度)	31.0% (R7年度)	男女共同参画課
		2 男女共同参画社会の実現のための意識改革	性別によって役割を固定してはいけないと考える市民の割合	81.8% (R3年度)	85.0% (R4年度)	84.0% (R7年度)	男女共同参画課
			性別に関係なく個性と能力を發揮する機会があると感じる市民の割合	22.0% (R3年度)	24.7% (R4年度)	25.0% (R7年度)	男女共同参画課
17	健康寿命の延伸	1 健康づくりの推進	（重複）週1回以上のスポーツ実施率	59.4% (R3年度)	62.4% (R4年度)	64.0% (R7年度)	スポーツ振興課

22	スポーツ・運動の推進と交流機会の創出	1	人・健康・体カづくりの推進	週1回以上のスポーツ実施率 小学生（5年生）における新体カテスト数値が県平均値を上回る項目数	59.4% (R3年度)	62.4% (R4年度)	64.0% (R7年度)	スポーツ振興課
		2	地域・絆づくりの推進	市スポーツ協会の種目競技団体が市内で実施する大会の開催数	185大会 (R3年度)	128大会 (R4年度)	263大会 (R7年度)	スポーツ振興課
		3	大会・合宿誘致の推進と市民と来訪者が交流する機会づくり	スポーツ大会・合宿誘致者数	2,169人 (R3年度)	3,007人 (R4年度)	15,000人 (R7年度)	スポーツ振興課
		4	スポーツ・運動を支える基盤の整備	日本スポーツ協会公認指導者の登録者数	111人 (R3年度)	112人 (R4年度)	135人 (R7年度)	スポーツ振興課
スポーツ施設（社会体育施設、学校体育施設）の年間利用者数	610,876人 (R3年度)			701,407 (R4年度)	778,000人 (R7年度)	スポーツ振興課		
スポーツコミッションボランティア登録者数	0人 (R3年度)			2人 (R4年度)	150人 (R7年度)	スポーツ振興課		
29	公共交通による移動利便性の確保	1	多様な交通サービスの連携による持続可能な公共交通の維持確保	路線バス等の利用者数	287,867人 (R3年度)	280,079人 (R4年度)	300,000人 (R7年度)	地域政策課
				航路の利用者数	180,072人 (R3年度)	246,634人 (R4年度)	270,000人 (R7年度)	地域政策課
				航空路の利用者数	39,374人 (R3年度)	53,796人 (R4年度)	77,600人 (R7年度)	地域政策課
		2	行政・交通事業者・市民等の協働による公共交通の利用促進	利用促進事業等に参加した市民の数	146人 (R3年度)	126人 (R4年度)	150人 (R7年度)	地域政策課
32	防犯・交通安全・消費者保護対策の推進	1	防犯対策の推進	犯罪認知件数	98件 (R3年)	88件 (R4年)	64件 (R7年)	まちづくり支援課
		2	安全な交通環境の充実	交通事故発生件数	66件 (R3年)	73件 (R4年)	54件 (R7年)	まちづくり支援課
		3	消費者保護の推進	消費生活啓発講座の参加者数	311人 (R3年度)	711人 (R4年度)	541人 (R7年度)	まちづくり支援課
33	魅力ある天草への移住・定住促進	1	受入れ体制の充実とつながりの深化による移住・定住の推進	移住者の人数（平成20年度からの累計）	824人 (R3年度)	924 (R4年度)	1,200人 (R7年度)	地域政策課

ありたい姿	2 多様性を認め合い、互いを尊重するまちになっています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.4)		担当部：地域振興部
政策3 【P42】	誰もが個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の推進	担当課：男女共同参画課

【施策計画1】あらゆる分野における女性の参画拡大		
成果指標名	現状値	前期目標値
市の審議会等における女性委員の登用率	25.5% (R3年度)	31.0% (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 第4次天草市男女共同参画計画を踏まえ、固定的性別役割分担意識や無意識の思い込みの解消、ワーク・ライフ・バランスの推進、女性の人材育成に取り組む。
- 市審議会の女性委員の割合を上げるため、女性人材バンクを充実（内容更新、人材育成、新規人材の発掘等）させ、各課の選考過程時への働きかけ、情報提供を行う。
- 男女共同参画センター（複合施設こころす内）を拠点として、男女共同参画推進団体、各支所、地区振興会、法人会等の関係機関と連携し、男女共同参画の視点に立った地域づくりがなされるよう、学習の機会を提供する。

#### 【やる事の改善】

- 職業生活における女性活躍推進、女性のエンパワーメント、男性の意識改革等、社会情勢にあったセミナーの開催やターゲットに合わせたメディア戦略などを通じて、地道な市民の意識啓発を行い男女共同参画を推進する。

ありたい姿	9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.9)		担当部：地域振興部
政策22 【P102】	スポーツ・運動の推進と交流機会の創出	担当課：スポーツ振興課

【施策計画3】大会・合宿誘致の推進と市民と来訪者が交流する機会づくり			
成果指標名	現状値		前期目標値
スポーツ大会・合宿誘致者数	2,169人 (R3年度)	3,007人 (R4年度)	15,000人 (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- ・ コロナ禍前のピーク時（平成30年度）の実績が9,346人であり、今まで開催されていた大会等が再開されていないため、スポーツコミッションを中心に大会の主催者へ再開の呼びかけを行う。また、今回整備した天草市陸上競技場や令和5年度完成予定の本渡運動公園多目的広場（人工芝グラウンド）の施設整備により、新たな陸上やサッカー大会の合宿等も期待できることから、スポーツコミッションの委託団体と繋がりのあるチームや団体等に積極的な誘致活動を行う。
- ・ 市外からの大会や合宿者を受け入れる体制については、スポーツコミッションが「ワンストップ窓口」の役割を果たすため、宿泊や飲食業を営む事業所とオフィシャルパートナー契約を締結し、宿泊や弁当等の手配を行うことで安心して大会や合宿等に来れる体制を整える。

#### 【やる事の改善】

- ・ SNSを活用して天草の食や自然、観光等の地域資源の魅力を発信するとともに、団体との繋がりを活用した誘致活動を行う。また、新たに整備した陸上競技場は、短距離に特化した傾斜走路やパラ競技にも対応しており、施設が充実していることを広く周知していく。さらに、天草ならではの景観や自然を活かしたロードコースの環境を整備し、合宿情報等を定期的に市民に周知することで、市民が一体となって歓迎ムードを醸成することで、天草の魅力を感じてもらい、再度の来訪に繋げる取り組みを行っていく。



ありたい姿	11 市民が安心して暮らせる環境ができています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.7)		担当部：地域振興部
政策29 【P122】	公共交通による移動利便性の確保	担当課：地域政策課

【施策計画 1】多様な交通サービスの連携による持続可能な公共交通の維持確保			
成果指標名	現状値		前期目標値
路線バス等の利用者数	287,867人 (R3年度)	280,079人 (R4年度)	300,000人 (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- ・ コロナ禍収束後の移動需要やインバウンド需要を見据えた利用促進策の実施。
- ・ 熊本県の補助制度を活用した、路線バスからコミュニティ交通への転換や地域内に複数ある交通モードの再編。
- ・ 路線バスの地域内路線の見直し。
- ・ 地域の移動ニーズを把握したうえで、適切な交通モードへの転換や他制度の活用について検討する。
- ・ 交通不便地域における一定ニーズが想定される地域の詳細調査の実施。

#### 【やる事の改善】

- ・ 移動需要を見込んだ各種協議会における利用促進策の検討。
- ・ 将来に向けて持続可能な公共交通を維持確保するため、令和4年度に策定した「天草市地域公共交通計画」に基づき、多様な交通モードの活用・効率化（コミュニティバス・乗合タクシーの導入）について検討する。
- ・ 交通不便地域における定期的な実態把握。
- ・ 地域が主体となった移動手段確保の取り組みに対する支援を検討する。

ありたい姿	11 市民が安心して暮らせる環境ができています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.7)		担当部：地域振興部
政策29 【P122】	公共交通による移動利便性の確保	担当課：地域政策課

【施策計画2】行政・交通事業者・市民等の協働による公共交通の利用促進			
成果指標名	現状値		前期目標値
利用促進事業等に参加した市民の数	146人 (R3年度)	126人 (R4年度)	150人 (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- ・ 高齢者サロンや社会福祉協議会等と連携した利用促進の働きかけ。
- ・ 校長会や学校関係者が集まる会議等において乗り方教室の周知を実施する。

#### 【やる事の改善】

- ・ 路線バス等の利用促進に向けたアプローチ方法を検討する。
- ・ 毎年継続した開催につながるように、乗り方教室を年間行事へ組み込んでもらうように学校関係者と調整する。

ありたい姿	12 市民との協働による安心安全なまちづくりができています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.9)	担当部：地域振興部	
政策32 【P128】	防犯・交通安全・消費者保護対策の推進	担当課：まちづくり支援課

【施策計画2】安全な交通環境の充実			
成果指標名	現状値		前期目標値
交通事故発生件数	66人 (R3年度)	73人 (R4年度)	54人 (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 防犯と交通安全の情報共有による団体間の連携を目的に、生活安全推進協議会と交通安全対策会議を合同会議として開催している。通学路における見守り体制の連携強化を依頼し、一層の交通事故防止を図る。
- 無灯火車対策の「ひのくにピカピカ運動」、物損事故対策の「バックで駐車運動」、横断歩道一時停止対策の「てまえ運動」の更なる周知啓発を警察署・交通安全協会等と連携して行い、交通安全意識の向上を図る。
- 合同会議で「通学路における安全の確保」、「安全教育の推進」、「高齢者の安全の確保」、「安全に配慮した道路等の整備」という共通する課題について意見交換を行い、防犯活動団体と交通安全団体の連携した取り組みを実施している。令和5年度は、令和4年度の取り組み結果の報告と更なる連携方法について協議を行い、協議結果を基に各団体の活動の推進と定着化を図る。

#### 【やる事の改善】

- 今後更なる交通安全事業の充実を図ることから、交通安全対策会議並びに交通指導員評議員会において、その時々の実情にあった対策を協議し対応していく。
- 目標値である「交通事故発生件数54件以下」を継続させるため、関係機関・団体、特に老人クラブ連合会を取り込み、より効果的な取り組みを協議し実施していく。
- 合同会議の協議結果による各活動に基づき、各団体間の協力体制の構築と活動の定着化を図っていくが、定着化に向けた市のバックアップ及びフォロー体制について、各団体から意見聞き取りを行い、実践を図る。

# ＜健康福祉部＞

政策		施策計画		成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課
17	健康寿命の延伸	1	健康づくりの推進	健康ポイント事業参加者数	4,530人 (R3年度)	4,714人 (R4年度)	5,100人 (R7年度)	健康増進課
		2	生活習慣改善の推進	健康に気をつけて生活している市民の割合	85.1% (R3年度)	86.2% (R4年度)	86.0% (R7年度)	健康増進課
18	安心して医療・介護が受けられる体制の強化	3	安心できる地域医療体制の整備	天草市医師修学資金制度利用者数	8人 (R3年度)	8人 (R4年度)	10人 (R7年度)	健康福祉政策課
				天草市看護師等修学資金制度利用者数	74人 (R3年度)	91人 (R4年度)	134人 (R7年度)	健康福祉政策課
				天草地域の医療体制に満足している市民の割合	44.5% (R3年度)	46.0% (R4年度)	47.5% (R7年度)	健康福祉政策課
		4	国保・後期・介護保険制度の安定運営	要介護（支援）認定者の在宅率	68.5% (R3年度)	68.5% (R4年度)	68.5% (R7年度)	高齢者支援課
19	ともに支え合う地域福祉の充実	1	安心して地域で暮らせる環境づくり	ボランティアの登録団体数	72団体 (R3年度)	71団体 (R4年度)	80団体 (R7年度)	健康福祉政策課
				ボランティアの登録人数	913人 (R3年度)	1,023人 (R4年度)	950人 (R7年度)	健康福祉政策課
				地域福祉に関するボランティアや支援活動に参加したことがある市民の割合	23.2% (R3年度)	22.3% (R4年度)	26.0% (R7年度)	健康福祉政策課
		2	地域生活課題への相談・支援体制の構築	困ったときに相談できる人や場所が地域にいる（ある）と感じる市民の割合	46.8% (R3年度)	45.2% (R4年度)	48.0% (R7年度)	健康福祉政策課
3	生活に困窮している人への自立支援	自立相談支援事業により生活再建が図られた件数の割合	57.8% (R3年度)	73.3% (R4年度)	60.0% (R7年度)	福祉課		
20	高齢者の生きがいづくりの推進	1	高齢者が生き生きと暮らせる仕組みづくり	地域介護予防活動参加者数（週1回以上）	3,400人 (R3年度)	3,302人 (R4年度)	3,150人 (R7年度)	高齢者支援課
				脳いきいきサポーター養成者数（累計）	372人 (R3年度)	429人 (R4年度)	500人 (R7年度)	高齢者支援課
		2	どんな時も安心して生活ができる地域づくり	認知症サポーター養成者数（累計）	25,200人 (R3年度)	26,298人 (R4年度)	31,200人 (R7年度)	高齢者支援課

21	障がい者（児）の自立と社会参画の推進	1	障がい者（児）の自立と活動への支援	障がい福祉サービス利用者数	948人 (R3年度)	951人 (R4年度)	1,020人 (R7年度)	福祉課
				就労に関するサービス利用者数	350人 (R3年度)	376人 (R4年度)	400人 (R7年度)	福祉課
				就労に関するサービス利用で就労につながった利用者数	6人 (R3年度)	6人 (R4年度)	13人 (R7年度)	福祉課
				理解促進研修および啓発事業の参加者数	2,177人 (R3年度)	2,534人 (R4年度)	2,600人 (R7年度)	福祉課
23	妊娠から子育てまで切れ目のない支援	1	妊娠から子育てまで切れ目のない支援の充実	子育てに係るサービスが充実していると感じる子育て世代の割合	92.5% (R3年度)	92.5% (R4年度)	94.0% (R7年度)	子育て支援課
		2	地域で支える子育て支援の推進	子育てしやすい地域であると感じる市民の割合	67.5% (R3年度)	59.5% (R4年度)	72.0% (R7年度)	子育て支援課

ありたい姿	9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.9)	担当部：健康福祉部	
政策19 【P96】	ともに支え合う地域福祉の充実	担当課：健康福祉政策課

【施策計画1】安心して地域で暮らせる環境づくり			
成果指標名	現状値		前期目標値
ボランティアの登録団体数	72団体 (R3年度)	71団体 (R4年度)	80団体 (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 日頃からの見守りや災害時の避難支援等の地域における活動の充実を図るため、引き続き、社会福祉協議会が実施するボランティア活動推進事業を支援し、ボランティア養成講座をはじめとする各種講座や事業に取り組むことで、住民意識の高揚を図るとともに、ボランティア団体への加入を促進する。

#### 【やる事の改善】

- 関係機関等の意見を踏まえ、ボランティア団体の効果的な活用を行うことにより、地域におけるボランティア活動の活性化を図る。

## ＜病院事業部＞

政策		施策計画	成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課
18	安心して医療・介護が受けられる体制の強化	1 市立病院の効率的な活用	市立病院の病床利用率 (結核病棟を除く)	67.9% (R3年度)	72.8% (R4年度)	80%以上 (R7年度)	経営管理課
		2 地域の保健医療に貢献する看護師の育成	卒業生の市内医療機関への就職率	52.9% (R3年度)	66.7% (R4年度)	50.0% 以上を維持	本渡看護専門学校

## ＜市民生活部＞

政策		施策計画	成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課
17	健康寿命の延伸	3 保健事業と介護予防等の一体的な取り組みの推進	平均自立期間（健康寿命）	男：79.2歳 女：83.9歳 (R3年度)	男：78.8歳 女：84.5歳 (R4年度)	男：80.5歳 女：84.8歳 (R7年度)	国保年金課
18	安心して医療・介護が受けられる体制の強化	4 国保・後期・介護保険制度の安定運営	国民健康保険保険者努力支援制度における得点率	67.0% (R3年度)	69.8% (R4年度)	70.0% (R7年度)	国保年金課
34	脱炭素社会の実現と自然環境の保全・共生	1 脱炭素社会の実現	市全体の温室効果ガス排出量	361千t-CO2 (R元年度)	351千t-CO2 (R2年度)	330千t-CO2 (R5年度)	市民環境課
		2 自然環境保全活動の推進	環境保全活動を行っている市民の数	34,734人 (R3年度)	34,771人 (R4年度)	36,500人 (R7年度)	市民環境課
35	快適な生活環境の充実	1 快適な生活環境づくり	生活環境に関する苦情件数	407件 (R3年度)	440件 (R4年度)	360件 (R7年度)	市民環境課
		2 ごみ減量化・資源化の推進と循環型社会の実現	資源化率 ※民間事業者が独自に資源化した量を含む	22.6% (R3年度)	22.7% (R4年度)	28.1% (R7年度)	市民環境課
			ごみ総排出量（資源物を除いたごみの排出量）	25,299 t (22,181 t) (R3年度)	24,958 t (21,778 t) (R4年度)	19,259 t (16,455 t) (R7年度)	市民環境課



ありたい姿	9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.9)	担当部：市民生活部	
政策17 【P88】	健康寿命の延伸	担当課：国保年金課

【施策計画3】保健事業と介護予防等の一体的な取り組みの推進

成果指標名	現状値		前期目標値
平均自立期間（健康寿命）	男：79.2歳 女：83.9歳 (R3年度)	男：78.8歳 女：84.5歳 (R4年度)	男：80.5歳 女：84.8歳 (R7年度)



目標達成へ向けた取組

【やり方の改善】

- 令和4年度からモデル事業として実施する「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業」については、医療機関等と連携し、フレイル対策等の健康教育を実施する他、重症化予防に向けた個別アプローチの取り組みを行う。また、後期高齢者健診の受診率向上を図るため、受診勧奨を行い、次年度の周知・啓発の改善に取り組む。

【やることの改善】

- 令和4年度から6年度までモデル事業として実施する「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業」について、実施地域の拡大を視野に重点的に取り組みを進める。また、後期高齢者の医療機関受診割合は高く、後期高齢者健診の受診につながっていないことから、かかりつけ医以外の疾病の早期発見・早期治療につなげるため健診受診の周知・啓発（受診勧奨）に取り組む。

ありたい姿	15 資源の循環が図られ、快適なまちづくりが行われています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.9)	担当部：市民生活部	
政策35 【P136】	快適な生活環境の充実	担当課：市民環境課

【施策計画 1】快適な生活環境づくり			
成果指標名	現状値		前期目標値
生活環境に関する苦情件数	407件 (R3年度)	440件 (R4年度)	360件 (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 再生可能エネルギー発電設備（太陽光等）の管理に対する苦情・相談が増加傾向にある中、令和4年9月に「天草市再生可能エネルギー発電事業と地域環境との調和に関する条例」を制定し、令和5年度から運用を開始。現在、条例の対象となる再生可能エネルギー発電施設の所有者へ周知及び苦情等に対する連絡先の報告を求めており、地域と事業者等との連絡調整及び対応がスムーズに図られると見込まれる。
- 近年、猫などに関する苦情が多いことから、適切な繁殖管理を行うことで野良猫の繁殖も制限されるため、今年度から避妊・去勢手術にかかる県獣医師会天草支部への補助金額を年間80万円から200万円へ増額し、対応件数の増加を図ることとした。
- 空地の雑草繁茂に対して、所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法の一部改正に伴い、所有者住所や相続人の調査を行い、適正管理の指導を行うこととした。

#### 【やる事の改善】

- 法令改正に伴う対応や本市における苦情内容を今後も分析し、改善策を検討するとともに、各支所との連携を「要望等対応の手引き」を活用しながら、スピード感を持って適切に対応を進める。

# ＜経済部＞

政策		施策計画		成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課
11	活力ある持続可能な地域農業の振興	1	持続可能な地域農業の推進	主業農家のうち認定農業者の割合	88.8% (R3年度)	89.1% (R4年度)	90.0% (R7年度)	農業振興課
				新規農業就業者数（累計）	112人 (R3年度)	130人 (R4年度)	150人 (R7年度)	農業振興課
		2	農地基盤の整備と優良農地の供給	農地整備率	43.2% (R3年度)	43.5% (R4年度)	44.3% (R7年度)	農林整備課
		3	農業用施設の長寿命化	排水機場の設備等に係る工事件数（累計）	32件 (R3年度)	37件 (R4年度)	42件 (R7年度)	農林整備課
		4	手取り収入を増やす稼げる農畜産物づくり	農畜産物の販売高	42.6億円 (R3年度)	調査中（6月末）	45.0億円 (R7年度)	農業振興課
		5	農村環境の保全・活用と集落機能の維持	農用地面積に対する日本型直接支払制度対象面積の割合	40.5% (R3年度)	39.8% (R4年度)	40.5% (R7年度)	農業振興課
		6	有害鳥獣対策の推進	有害鳥獣による被害面積	11.8ha (R3年度)	13.6ha (R4年度)	7.8ha (R7年度)	農業振興課
12	健全な森林保全による林業の活性化	1	適正な森林整備を推進し緑豊かで元気な森林を維持	森林経営計画認定面積	17,719ha (R3年度)	18,995ha (R4年度)	18,000ha (R7年度)	農林整備課
				環境保全間伐面積	0ha (R3年度)	6ha (R4年度)	50.0ha (R7年度)	農林整備課
		2	間伐等を推進し林業資源の利活用を促進	搬出間伐面積	679ha (R3年度)	403ha (R4年度)	700ha (R7年度)	農林整備課
				林業定着支援給付金受給者数（累計）	4人 (R3年度)	3人 (R4年度)	10人 (R7年度)	農林整備課
		3	広葉樹等保全活動と資源利活用の推進	森林保全活動団体数（累計）	5団体 (R3年度)	6団体 (R4年度)	10団体 (R7年度)	農林整備課

13	資源を生かした持続的な水産業の振興	1	豊かな里海の再生	天草漁業協同組合水揚げ量（東海船水揚げを除く）	8,087 t (R3年度)	8852.5 t (R4年度)	8,087 t (R7年度)	水産振興課
		2	漁業生産・経営基盤の強化	新規漁業就業者数（累計）	61人 (R3年度)	65人 (R4年度)	101人 (R7年度)	水産振興課
				漁業就業者数（漁協正組合員数）	1,657人 (R3年度)	1,577人 (R4年度)	1,575人 (R7年度)	水産振興課
		3	天草の魚の魅力発信と漁村の活性化	本渡地方卸売市場平均単価	884円 (R3年度)	989円 (R4年度)	884円 (R7年度)	水産振興課
本渡地方卸売市場取扱量	853 t (R3年度)			793 t (R4年度)	853 t (R7年度)	水産振興課		
14	商工業の振興と多様な働く場の創造	1	地場企業の新しい取り組みを応援	商工会議所・商工会の会員数	2,601社 (R3年度)	2,657社 (R4年度)	2,601社 (R7年度)	産業政策課
		2	企業誘致やリスクリング※による多様な働き方の創出	新規学卒者の地元就職率（就職者数）	26.8% (69人) (R3年度)	22.6% (55人) (R4年度)	30.0% (60人) (R7年度)	産業政策課
				第2新卒者の地元就職者数	130人 (R3年度)	54人 (R4年度)	134人 (R7年度)	産業政策課
				誘致企業数および地元雇用数（累計）	4社 2名 (R3年度)	8社 70名 (R4年度)	6社 12名 (R7年度)	産業政策課
15	経済の好循環を生み出す地産地消・地産他消の推進	1	市場のニーズを捉えた天草製品の付加価値向上ともうかる“なりわい”の創出	新商品開発に取り組んだ件数（累計）	13件 (R3年度)	16件 (R4年度)	45件 (R7年度)	産業政策課
				商談を成立した件数（累計）	1件 (R3年度)	5件 (R4年度)	24件 (R7年度)	産業政策課
		2	やきものの産地化を推進	陶磁器イベントへの来場者数	22,773人 (R元年度)	12,842人 (R4年度)	27,000人 (R7年度)	産業政策課
		3	市内での消費循環を拡大	電子商品券アプリ天草のさりー利用者数	21,368人 (R4年9月)	21,573人 (R4年度)	24,000人 (R7年度)	産業政策課
				空き店舗を利用した新規事業者数（累計）	1事業者 (R3年度)	1事業者 (R4年度)	6事業者 (R7年度)	産業政策課

ありたい姿	5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています	
ありたい姿の実感度：★★★（2.7）		担当部：経済部
政策11 【P62】	活力ある持続可能な地域農業の振興	担当課：農業振興課

【施策計画5】農村環境の保全・活用と集落機能の維持		
成果指標名	現状値	前期目標値
農用地面積に対する日本型直接支払制度対象面積の割合	40.5% (R3年度)	39.8% (R4年度)
		40.5% (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 中山間地域等直接支払事業は令和7年度から新たに第6期対策が始まる。各集落へ事業継続の向け早めの合意形成を促し、隣接する集落との合併についても選択肢の一つと併せて推進する。
- 過去に事業の取り組みをやめた集落に対して、取り組みの復活に向けたアプローチを行い、事業拡大を図る。
- 多面的機能支払事業においては、組織の事務負担軽減を図り農業生産活動に専念できる体制を構築するため、平成28年度に天草広域協定運営委員会を設立し運営している。令和5年度に第2期対策が終了する単独組織もあり、事業継続の支援策の一つとして広域協定への加入を促すなど、組織の事務負担軽減を図りたい。
- 県などが開催するリーダー育成のための研修会等に集落役員の参加を積極的に促す。

#### 【やる事の改善】

- 日本型直接支払制度の推進を図るとともに、復旧可能な耕作放棄地については、県事業を活用し解消活動を支援する。

ありたい姿	5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています	
ありたい姿の実感度：★★★（2.7）	担当部：経済部	
政策11【P62】	活力ある持続可能な地域農業の振興	担当課：農業振興課

【施策計画6】有害鳥獣対策の推進		
成果指標名	現状値	前期目標値
有害鳥獣による被害面積	11.8ha (R3年度)	13.6ha (R4年度)
		7.8ha (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 被害農家が捕獲活動に携わるための捕獲研修会を行い自衛捕獲者の増加を図る。
- 農家や市民を対象とした有害鳥獣対策研修会を開催し、正しい知識の習得と農作物被害の軽減を図る。
- 公民館講座である「えづけストップ講座」を集落単位で開催し、有害鳥獣対策の知識を広め、集落ぐるみでの被害防止を図る。
- 捕獲者からのアンケート結果を基に、処理施設整備における全体計画を立案し、捕獲後の処理負担軽減を図り、捕獲しやすい環境を整備する。

#### 【やる事の改善】

- 各種農業団体の総会等において、農家が捕獲活動に携わるための捕獲研修会を行い自衛捕獲者の増加を図る。

ありたい姿	5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています	
ありたい姿の実感度：★★★（2.7）		担当部：経済部
政策12 【P68】	健全な森林保全による林業の活性化	担当課：農林整備課

【施策計画2】間伐等を推進し林業資源の利活用を促進		
成果指標名	現状値	前期目標値
搬出間伐面積	679ha (R3年度)	700ha (R7年度)
	403ha (R4年度)	



目標達成へ向けた取組

【やり方の改善】

- ・ 間伐事業の促進及び主伐への転換
- ・ 天草産木材の利用促進により用材の安定供給を図る
- ・ 森林整備作業への林業経営体の新規参入を促す
- ・ 森林整備員の確保

【やる事の改善】

- ・ 令和3年度に「天草産材利用促進事業補助金」の制度見直しを行い、住宅等建築における天草産材の利用拡大を図っているが、木質化への助成の検討、天草産材を使用した木製品の普及に繋がる事業等への支援を検討し、天草産木材のPRも含めた利用促進を図る。

ありたい姿	5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています	
ありたい姿の実感度：★★★（2.7）		担当部：経済部
政策13 【P72】	資源を生かした持続的な水産業の振興	担当課：水産振興課

【施策計画2】漁業生産・経営基盤の強化		
成果指標名	現状値	前期目標値
漁業就業者数（漁協正組合員数）	1,657人 (R3年度)	1,577人 (R4年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- ・ 漁業の多角的取組みの推進により漁業経営の安定を図ることで漁業者の確保に繋げる。
- ・ 親元就業奨励金の拡充など担い手対策の取組を強化することで担い手の確保を図る。

#### 【やる事の改善】

- ・ 漁獲量の向上やコスト削減、赤潮等のリスク軽減のため大学等の関係機関と連携した情報収集・提供などスマート漁業を推進し、漁業経営の安定を図ることで漁業就業者の確保を図る。



ありたい姿	5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています	
ありたい姿の実感度：★★★（2.7）		担当部：経済部
政策13 【P72】	資源を生かした持続的な水産業の振興	担当課：水産振興課

【施策計画3】天草の魚の魅力発信と漁村の活性化		
成果指標名	現状値	前期目標値
本渡地方卸売市場取扱量	853 t (R3年度)	793 t (R4年度)
		853 t (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 水産物の販売力強化に向けて漁業者や漁協が行う販路開拓や直販などの取組を支援することで水産物の需要拡大を図る。
- 未低利用水産物の高付加価値化の取組み支援により魚価の向上を図ることで取扱量の増加に繋げる。
- お魚給食の日の食材提供や出前講座など魚食普及の取組を継続することで市内における水産物の需要拡大を図る。

#### 【やる事の改善】

- これまでの魚職普及の取組に加え天草の多種多様な水産物を活かしたご当地メニューや商品開発や地域の団体と連携した料理教室などの開催により需要拡大を図る。

ありたい姿	6 ひとつづくり・ものづくりで郷土にやりがいを感じ、働ける場所があります	
ありたい姿の実感度：★★ (2.2)		担当部：経済部
政策14 【P76】	商工業の振興と多様な働く場の創造	担当課：産業政策課

【施策計画2】企業誘致やリスキリング※による多様な働き方の創出

成果指標名	現状値		前期目標値
新規学卒者の地元就職率（就職者数）	26.8% (69人) (R3年度)	22.6% (55人) (R4年度)	30.0% (60人) (R7年度)

※リスキリングとは・・・新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に対応するために、必要な技術的な能力を獲得する／させること（経済産業省資料より）



目標達成へ向けた取組

- 【やり方の改善】
- ・ ハローワークや地域政策課と連携した合説の実施やUIターン促進を図り、天草島内外からの人材を獲得していく。
  - ・ 牛深地区へサテライトオフィスを整備することで、島内で均衡のとれた振興を図っていく。
  - ・ 進出企業フェアにおいて市民、地場企業と繋がる機会の創出及び定期的な連絡調整など個社毎のきめ細やかな対応を強化。
- 【やる事の改善】
- ・ 新たな企業誘致及び牛深地区へのサテライト施設入居に向けて、デジ田を活用し、熊本県企業立地課と連携しながら進める。

ありたい姿	6 ひとつづくり・ものづくりで郷土にやりがいを感じ、働ける場所があります	
ありたい姿の実感度：★★） (2.2)		担当部：経済部
政策14 【P76】	商工業の振興と多様な働く場の創造	担当課：産業政策課

【施策計画2】企業誘致やリスキング※による多様な働き方の創出

成果指標名	現状値	前期目標値
第2新卒者の地元就職者数	130人 (R3年度)	54人 (R4年度)
		134人 (R7年度)

※リスキングとは・・・新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に対応するために、必要な技術的な能力を獲得する／させること（経済産業省資料より）



目標達成へ向けた取組

【やり方の改善】

- ・ R4年度は、島外登録者が7名（対前年67名減）となっており、このことが就職者数に影響しているものと推察。これは、コロナ収束及びTSMC進出など、管外の雇用環境が改善し、管内との格差拡大に繋がったこと及び在宅ワーク等の増加が原因と考えられる。
- ・ また、一部は在職中の情報収集のため求職登録をしているなど、全員が未就職状態ではないが、いずれにせよ、雇用条件の格差解消に向け、天草に居ながら高収入が期待できるデジタル関連産業の誘致、育成に取り組む。

【やる事の改善】

- ・ 新たな企業誘致及び牛深地区へのサテライト施設入居に向けて、デジ田を活用し、熊本県企業立地課と連携しながら進める。

ありたい姿 7 魅力ある天草産品がつくり続けられ、域内経済が好循環となり、域外へ新たな販路が広がっています

ありたい姿の実感度：★★★ (2.7) 担当部：経済部

政策15 【P80】 経済の好循環を生み出す地産地消・地産他消の推進 担当課：産業政策課

【施策計画2】やきものの産地化を推進

成果指標名	現状値	前期目標値
陶磁器イベントへの来場者数	22,773人 (R元年度)	27,000人 (R7年度)



目標達成へ向けた取組

- 【やり方の改善】
- ・ コロナ禍で来場者数は現状値に至らなかったが、3年ぶりの入場者制限なしのフル開催となったことから、売上は過去最高となる48,923千円となった。今後も、集客力のある催しを企画し、ろくろ・絵付け体験、物産展等各種イベントが計画されている。
  - ・ 今後も、天草陶磁器の講座「陶磁器プラス」など11月の天草大陶磁器展以外にも天草陶磁器の産地PRイベントが計画されている。
- 【やる事の改善】
- ・ 季節に合わせた情報発信のため、四半期ごとに窯元たより（リーフレット）を発行し、イベント以外でも継続的に窯元の周遊を促す取組みを行う。
  - ・ 市内の窯元等で構成する天草陶磁器の島づくり協議会を中心として、後継者育成支援の取組みを行う。

## ＜観光文化部＞

政策		施策計画	成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課	
9	芸術文化の振興と 歴史文化の保存・ 継承	1	芸術文化活動の推進	市の芸術文化事業に参加 した市民数	15,933人 (R3年度)	22,491人 (R4年度)	17,000人 (R7年度)	文化課
		2	文化施設等の整備・活用	市民会館利用者数、資料 館入館者数	159,814人 (R3年度)	217,315人 (R4年度)	350,000人 (R7年度)	文化課
		3	歴史文化の保存・継承	市民講座に参加した市民 数	3,727人 (R3年度)	4,361人 (R4年度)	4,100人 (R7年度)	文化課
10	世界遺産とキリシ タン史の保存・活用	1	世界遺産の保存・活用	崎津集落への来訪者数	69,101人 (R3年度)	91,083人 (R4年度)	140,000人 (R7年度)	文化課
		2	キリシタン史の調査研究・情 報発信	キリシタン資料館4館の入 館者数	45,228人 (R3年度)	61,884人 (R4年度)	121,000人 (R7年度)	文化課
16	魅力ある観光の創 造	1	地域資源を活かし周遊・滞 在・交流につなげる「魅力づ くり」	宿泊客観光消費額	52億7,000万円 (R2年)	51億6,207万円 (R3年)	78億6536万円 (R7年)	観光振興課
		2	周遊と滞在を促進する「観 光インフラ」の充実	観光拠点施設等への来訪 者数	745,183人 (R3年度)	795,090人 (R4年度)	852,533人 (R7年度)	観光振興課
		3	ニーズを把握し、誘客へつな げる「観光プロモーション」	宿泊客数	20万2,000人泊 (R2年)	19万1,813人泊 (R3年)	30万1,000人泊 (R7年)	観光振興課
36	自然資源を活用し た地域の魅力向上	1	大地の遺産を活用した活動 の推進	各種講座等の参加者人数	546人 (R3年度)	1,021人 (R4年度)	1,500人 (R7年度)	恐竜の島博物館推進室
		2	自然資源に関する拠点施 設の整備	御所浦恐竜の島博物館来 館者数	2,324人 (R3年度)	2,983人 (R4年度)	30,000人 (R7年度)	恐竜の島博物館推進室

ありたい姿	8 多様な地域資源を生かし、魅力ある観光のまちがつけられています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.7)		担当部：観光文化部
政策16 【P84】	魅力ある観光の創造	担当課：観光振興課

【施策計画1】地域資源を活かし周遊・滞在・交流につなげる「魅力づくり」		
成果指標名	現状値	前期目標値
宿泊客観光消費額	52億7,000万円 (R2年)	51億6,207万円 (R3年)
		78億6,536万円 (R7年)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- ・ コロナ禍では行政が中心となり観光事業者を支援するキャンペーンを実施してきたが、アフターコロナでは継続性を確保するために観光協会や事業主体の取り組みを推進する必要がある。令和5年3月に策定した観光振興計画（アクションプラン）において、観光振興の主体と役割を明確化しており、本計画に基づき行政の役割を整理したうえで、予算執行・計上、やり方改善に反映させ取り組んでいく。
- ・ また、観光協会の役割について、本市の観光振興を推進する中核に位置付け、機能強化や情報発信の一元化を支援等するとともに、そのあり方を含めた議論を進める。

#### 【やる事の改善】

- ・ 年間を通して実施している観光動向調査や宿泊客数調査、車両ナンバー解析システムのデータ、各種事業で得られる誘客データ等を関連団体や事業者と共有し、それらを分析したより精度の高い観光動向に基づき、効果・成果が見込まれる施策を連携・連動しながら、速やかに展開していく。

ありたい姿	8 多様な地域資源を生かし、魅力ある観光のまちがつけられています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.7)	担当部：観光文化部	
政策16 【P84】	魅力ある観光の創造	担当課：観光振興課

【施策計画3】ニーズを把握し、誘客へつなげる「観光プロモーション」

成果指標名	現状値	前期目標値
宿泊客数	20万2,000人泊 (R2年)	19万1,813人 (R3年)
		30万1,000人 (R7年)



目標達成へ向けた取組

【やり方の改善】

- ニーズ把握のための分析精度向上には、信頼性の高いより多くのデータを収集する必要がある。そのため事業者等の調査への積極的な参加を促す。併せて、データ分析を含む体制整備や職員のスキルアップを図りたい。
- 観光(振興)に関する情報を市外だけでなく市民向けにも発信すること(インナープロモーション)で本市の観光素材の豊富さ、素晴らしさ(希少性)等を再認識いただき、市民にも広く観光情報を拡散いただけるよう取り組む。

【やる事の改善】

- データやその分析結果を共有し、行政や観光協会の施策だけでなく、各観光事業者の事業・誘客に活かすための仕組みづくり、観光全般のマーケティング機能の強化に引き続き取り組んでいく。
- 観光協会や関連事業者等と連携・連動し、観光事業経営者等の主体的な誘客(観光振興の取り組み)、自発的な事業展開へとつながるよう継続的に取り組みを進める。

ありたい姿	16 豊かな自然と向き合い、保全・活用する仕組みができています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.8)	担当部：観光文化部	
政策36 【P140】	自然資源を活用した地域の魅力向上	担当課：恐竜の島博物館 推進室

【施策計画2】自然資源に関する拠点施設の整備			
成果指標名	現状値		前期目標値
御所浦恐竜の島博物館来館者数	2,324人 (R3年度)	2,983人 (R4年度)	30,000人 (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 天草2市1町が連携し、「海にうかぶ博物館あまくさ」活動計画に基づき、天草の自然資源を活用した民間団体との連携強化や、天草にある歴史・文化遺産と連動した広域的な周遊ルートを検討し、天草の魅力向上に繋げていく。
- 博物館開館後は、多くの来館者を見込み、官民が一体となって受け入れ体制を構築し、持続可能な仕組みづくりに取り組む。

#### 【やる事の改善】

- 博物館開館後は、調査・研究及び情報発信拠点としての機能強化を図るとともに、島特有の恐竜化石や生態系の多様性など、学びの場としての豊富な素材を活かし、自然資源などの認知度を高めていく。また、回遊促進と滞在時間延長につなげ、来島者の満足度向上と交流人口の増加を図っていく。



## 〈建設部〉

政策		施策計画	成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課
24	生活基盤を支える 機能的な道路・河 川・港湾の整備	1 陸上交通基盤の充実	市道改良実績（累計）	66箇所 進捗12% (R4年度当初)	59箇所 進捗22% (R4年度)	267箇所 進捗100% (R7年度)	土木課
		2 河川機能の充実	河川掘削事業実績（累 計）	2,595m <sup>3</sup> (R3年度)	12,273m <sup>3</sup> (R4年度)	42,595m <sup>3</sup> (R7年度)	土木課
		3 港湾施設の充実	長寿命化計画に基づく港 湾施設改修工事実績（累 計）	6施設 (R3年度)	7施設 (R4年度)	9施設 (R7年度)	土木課
25	良好なまちなみの形 成	1 まちなみの形成	良好なまちなみの景観が形 成されていると感じている市 民の割合	56.4% (R3年度)	51.9% (R4年度)	66.1% (R7年度)	都市計画課
26	住みやすい住環境 の整備	1 公営住宅等の管理	市営住宅等改修進捗率	78.2% (R3年度)	83.5% (R4年度)	100% (R7年度)	建設総務課
			市営住宅等用途廃止進捗 率	55.0% (R3年度)	61.6% (R4年度)	73.5% (R7年度)	建設総務課
		2 建築物の安全・安心の推 進	耐震改修促進事業活用件 数	4件 (R3年度)	32件 (R4年度)	5件 (R7年度)	建築課
		3 空き家対策	老朽危険家屋の指導により 改善された件数	4件 (R3年度)	8件 (R4年度)	5件 (R7年度)	建築課
			老朽危険家屋等解体補助 金を利用した件数	44件 (R3年度)	47件 (R4年度)	45件 (R7年度)	建築課

ありたい姿	11 市民が安心して暮らせる環境ができています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.7)		担当部：建設部
政策25 【P112】	良好なまちなみの形成	担当課：都市計画課

【施策計画1】まちなみの形成		
成果指標名	現状値	前期目標値
良好なまちなみの景観が形成されていると感じている市民の割合	56.4% (R3年度)	51.9% (R4年度)
		66.1% (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- ・ 景観保全事業では地域住民や専門家の意見等を踏まえ各支所と連携を図り景観再生をさらに推進する。

#### 【やる事の改善】

- ・ 景観保全事業についても、地域の要望を踏まえ、関係各課との協議を行いながら事業重点箇所を選定し、年次計画の策定・事業推進を図る。

## ＜水道局＞

政策		施策計画	成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課
27	安心で持続可能な 上下水道の整備	1 暮らしを守る上水道の整備	水道管路の耐震化率	12.5% (R3年度)	12.8% (R4年度)	13.4% (R7年度)	水道課
		2 適正な下水道施設の更新	下水道施設の老朽化の改善率	0% (R5年度当初)	0% (R5年度当初)	8.8% (R7年度)	下水道課

## ＜教育部＞

政策		施策計画	成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課
4	互いを尊重し合う 人権教育・啓発の 推進	1 人権教育および人権啓発 の効果的な推進	人権が尊重されていると感 じる市民の割合	43.7% (R3年度)	44.2% (R4年度)	51.7% (R7年度)	生涯学習課
6	子どもたちの学びの 充実	1 未来を担う子どもたちの育成	全国学力・学習状況調査 の全国平均正答率を上回 る項目数	2 / 4項目 (R3年度)	6 / 6項目 (R4年度)	4 項目すべて (R7年度)	学校教育課
			中学3年生のCEFR A1レ ベル（英検3級相当）以 上の取得率	28.5% (R3年度)	35% (R4年度)	40.0% (R7年度)	学校教育課
			学校を楽しんでいる児童・ 生徒の割合	93.7% (R3年度)	92.9% (R4年度)	96.2% (R7年度)	学校教育課
		2 教育を支える環境づくり	学校を過ごしやすと感じる 児童・生徒の割合	80.0% (R4年度)	80.0% (R4年度)	83.9% (R7年度)	教育総務課
		3 学校給食の充実	品目ベースの地産地消率 (天草産食材の品目)	22.7% (R3年度)	21.8% (R4年度)	25.8% (R7年度)	学校給食課
8	生涯にわたる学びの 推進	1 生涯学習の環境づくりの推 進	生涯学習講座に参加した 市民の数	8,437人 (R3年度)	11,653人 (R4年度)	14,700人 (R7年度)	生涯学習課
			子どもたちの学びや成長を 支える活動に参加した市民 の数	3,052人 (R3年度)	3,038人 (R4年度)	3,250人 (R7年度)	生涯学習課

ありたい姿	3 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.5)		担当部：教育部
政策6 【P48】	子どもたちの学びの充実	担当課：学校教育課

【施策計画1】未来を担う子どもたちの育成		
成果指標名	現状値	前期目標値
学校を楽しんでいる児童・生徒の割合	93.7% (R3年度)	92.9% (R4年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- ・ 「勉強が楽しい」、「楽しい行事がある」、「仲の良い友達がいる」等、学校に登校することが楽しい思えるように次の取り組みを行っていく。
- ・ 児童生徒のICT活用能力を向上させ、学習の中で活かし、充実したものにしていくために、授業における教員の効果的なICT活用についての研修会を実施する。
- ・ 天草市教育委員会指定校推進校の研究発表会や学校教育研究委員会における研修を通して、研究や研修の成果を学校現場で活用推進を図り、教員の授業力及び学級力の向上を進める。

#### 【やる事の改善】

- ・ 授業において、児童生徒の効果的なタブレットの活用を推進していくために教員のICT研修を継続する。

ありたい姿	3 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.5)	担当部：教育部	
政策6 【P48】	子どもたちの学びの充実	担当課：学校給食課

【施策計画3】学校給食の充実		
成果指標名	現状値	前期目標値
品目ベースの地産地消率（天草産食材の品目）	22.7% (R3年度)	21.8% (R4年度)
		25.8% (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 地元生産者や関係機関と十分連携し、計画的・安定的に地場産の食材を活用できる体制を確立し、天草産の農畜水産物（天草大王、水産物（マダイ・ブリ等））の学校給食への提供を行う。

#### 【やる事の改善】

- 地元食材の学校給食の活用については、食材の確保等の課題があるため、給食の供給数が比較的少ない給食センターで年次計画を立てて供給することを試験的に行う。

ありたい姿	3 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.5)	担当部：教育部	
政策8 【P54】	生涯にわたる学びの推進	担当課：生涯学習課

【施策計画1】生涯学習の環境づくりの推進			
成果指標名	現状値		前期目標値
子どもたちの学びや成長を支える活動に参加した市民の数	3,052人 (R3年度)	3,038人 (R4年度)	3,250人 (R7年度)



目標達成へ向けた取組

【やり方の改善】

- 学習の充実を図るため市民に身近な地区コミュニティセンター等を利用し、関心の高い講座の企画開催や対象者に応じた参加しやすい講座の提供を行う。
- 出前講座及び人材バンク事業を活用し、社会教育団体や地域学習会、幼保・小中高生の保護者を対象とした家庭教育支援の充実を図るため、「親の学び」講座の普及と情報発信に取り組む。
- 学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的な推進を図り、継続的な事業体制を構築する。
- 複合施設こころすの中央図書館を生涯学習の拠点として、読書活動を推進する。

【やる事の改善】

- 将来を担う子どもたちの育成のため、地域学校協働活動推進員の育成やボランティア人材の発掘及び育成を支援する。
- 複合施設こころすを生涯学習の拠点として、各関係機関及び関係部署等と連携し、幅広い年齢層を対象として学びの機会を提供する。

## ＜総務部＞

政策		施策計画	成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課
30	災害に強いまちの形成	1 地域ぐるみの防災活動の推進	防災士数（累計）	122人 (R4年5月)	156人 (R4年度)	180人 (R7年度)	防災危機管理課
		2 災害時の支援体制の充実	災害時応援協定数（累計）	44件 (R3年度)	45件 (R4年度)	50件 (R7年度)	防災危機管理課
31	消防・救助・救急体制の充実	1 消防・救助・救急体制の整備	消防団員数	2,667人 (R3年度)	2,555人 (R4年度)	2,500人 (R7年度)	防災危機管理課
37	効率的かつ効果的な行政運営	1 市民や事業者との協働による行政運営	S N Sの登録者（フォロー）数	34,689人 (R4年9月)	36,972人 (R5年3月)	38,400人 (R7年度)	秘書課
38	市政を担う組織力・職員力の強化	1 組織の効率化と適正な定員管理	職員数（病院等事業会計を除く）	731人 (R4年4月)	721人 (R5年4月)	728人 (R8年4月)	総務課
		2 職員の人材育成	働きがいがあると感じている職員の割合	78.8% (R3年度)	79.8% (R4年度)	83.0% (R7年度)	総務課
		3 職場環境の整備	仕事と生活の両立ができていると感じている職員の割合	82.3% (R3年度)	76.0% (R4年度)	83.0% (R7年度)	総務課
40	市有財産の経営的な視点による管理運営の推進	1 公共施設等再配置・個別施設計画の着実な実行と計画に基づく施設の長寿命化の推進	公共施設等再配置・個別施設計画の着実な実行による施設の削減数および有効活用が図られた施設数	0件 (R4年9月)	21件 (R4年度)	66件 (R7年度)	財産経営課



ありたい姿	12 市民との協働による安心安全なまちづくりができています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.9)	担当部：総務部	
政策31 【P126】	消防・救助・救急体制の充実	担当課：防災危機管理課

【施策計画1】消防・救助・救急体制の整備			
成果指標名	現状値		前期目標値
消防団員数	2,667人 (R3年度)	2,555人 (R4年度)	2,500人 (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 人口減少・少子高齢化、若年層への負担増などによる全国的な消防団員の減少を踏まえ、できる限り多くの若年層に新たに消防団に加入いただくとともに、できる限り長く消防団活動に尽力いただけるような体制を整備する。

#### 【やる事の改善】

- 現在の消防団活動の内容を見直し、できる限りの消防団員の負担を軽減する。
- 退団後に再度団員として活動いただく機能別団員制度の充実を図り、ベテラン層の年代でも活躍していただく。
- 消防団を地域全体で応援する仕組みを充実させるとともに、消防団のイメージアップと魅力づくりを推進する。

ありたい姿	17 あらゆる社会変化に対応する行政運営ができています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.4)	担当部：総務部	
政策38 【P146】	市政を担う組織力・職員力の強化	担当課：総務課

【施策計画1】組織の効率化と適正な定員管理			
成果指標名	現状値		前期目標値
職員数（病院等事業会計を除く）	731人 (R4年4月)	721人 (R5年4月)	728人 (R8年4月)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 必要な行政サービスを維持しながら、市の政策を効率的・効果的に推進するための職員の配置を行う。また、本市で働く意欲と能力を兼ね備えた人材を確保するため、職員採用試験の受験資格や試験内容の見直しを行う。

#### 【やる事の改善】

- 受験者数の増加や多様な受験者の獲得のため、職員採用試験の受験資格や試験内容の検討を行う。
- 定年引き上げを見据えた高年齢層職員の有効な配置や業務執行のあり方の検討を行い、効果的な配置を実施する。

ありたい姿	17 あらゆる社会変化に対応する行政運営ができています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.4)	担当部：総務部	
政策38 【P146】	市政を担う組織力・職員力の強化	担当課：総務課

【施策計画3】職場環境の整備		
成果指標名	現状値	前期目標値
仕事と生活の両立ができていると感じている職員の割合	82.3% (R3年度)	76.0% (R4年度)
		83.0% (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- ・ 業務改善の推進、組織規模の適正化等職場環境の整備、職員の意識向上のための働きかけを実施する。
- ・ ストレスチェックの結果をもとに、各所属における職場環境の改善を推進するとともに、人事評価や研修等を通じて、職員の自己効力感を高め、職員の働きがいの向上を図る。
- ・ 男性の育児等参画の取組を重点的に進める中で、あらゆる職員が働きやすい職場環境の構築に繋げる。

#### 【やる事の改善】

- ・ 社会状況の変化に適切に対処しながら、効率的で柔軟な働き方の導入について検討する。

# ＜総合政策部＞

政策		施策計画	成果指標	現状値	R4年度	前期目標値 R7年度	担当課	
5	ともに認め合う多文化共生社会の実現	1	多文化共生の推進	外国人居住者が天草での生活に満足している割合	73.0% (R3年度)	52.0% (R4年度)	81.1% (R7年度)	政策企画課
		2	国際化に対応した人材育成	国際交流事業への参加者数（累計）	285人 (単年) (R3年度)	301人 (単年) (R4年度)	855人 (累計) (R7年度)	政策企画課
7	学びの発見と人材を育成する大学との連携	1	大学と連携した人材育成と専門的支援	大学等との連携により取り組んでいる事業数（累計）	6事業 (単年) (R3年度)	11事業 (単年) (R4年度)	18事業 (累計) (R7年度)	政策企画課
28	情報通信環境の格差解消と情報化の推進	1	情報通信環境の整備	光インターネットエリア世帯カバー率	83.8% (R3年度)	89.3% (R4年度)	98.2% (R7年度)	情報政策課
				光ファイバー空き芯民間等貸出利用件数	49件 (R3年度)	50件 (R4年度)	53件 (R7年度)	情報政策課
		2	天草市コミュニティFMの難聴対策	送信設備整備箇所	13箇所 (R3年度)	13箇所 (R4年度)	17箇所 (R7年度)	情報政策課
37	効率的かつ効果的な行政運営	1	市民や事業者との協働による行政運営	行政運営に対して市民の意見などを気軽に提案できると感じる市民の割合	14.3% (R4年度)	14.3% (R4年度)	26.0% (R7年度)	政策企画課
		2	トータルシステムに基づく行政運営	成果指標の目標達成率	0% (R5年度当初)	0% (R5年度当初)	100% (R7年度)	政策企画課
		3	業務改善の推進	デジタル技術の導入により業務改善が進んでいると感じる職員の割合	44.2% (R4年度)	44.2% (R4年度)	66.5% (R7年度)	政策企画課
		4	行政手続き等の効率化・簡素化とデジタル化の推進	オンライン申請の利用率	47.4% (R3年度)	47.4% (R4年度)	52.8% (R7年度)	政策企画課
39	安定した財政運営の推進	1	歳入の確保	ふるさと納税寄附額	16.9億円 (R3年度)	21.6億円 (R4年度)	30.0億円 (R7年度)	財政課
		2	施策の重点化・業務の効率化による歳出の見直し	財政調整基金の残高	123.6億円 (R4年度見込)	115.1億円 (R4年度)	105.8億円 (R7年度)	財政課

ありたい姿	2 多様性を認め合い、互いを尊重するまちになっています	
ありたい姿の実感度：★★★ (2.4)		担当部：総合政策部
政策5 【P46】	ともに認め合う多文化共生社会の実現	担当課：政策企画課

【施策計画1】多文化共生の推進		
成果指標名	現状値	前期目標値
外国人居住者が天草での生活に満足している割合	73.0% (R3年度)	52.0% (R4年度)
		81.1% (R7年度)



### 目標達成へ向けた取組

#### 【やり方の改善】

- 外国人割合が高い地域での、外国人相談窓口の開設・日本語教室を実施する。
- 外国人からの視点をふまえた多文化共生社会の実現に向けて、国際交流推進員を活用し、啓発活動を行う。

#### 【やる事の改善】

- 日本語教室・外国人相談窓口の拡充を検討する。
- 市の窓口が多言語対応の通訳システムの導入を検討する。
- 技能実習制度の見直しの方向性もあることから、外国人材の確保・受け入れ環境の整備について受入事業者と連携しながら施策を検討する。